# 京都大学総合人間学部・人間・環境学研究科同窓生アンケート(平成 24 年度実施)

#### ◆ 回答件数

総合人間学部		29	47.5%
人間・環境	修士課程	24	39. 3%
学研究科	博士後期課程	8	13.1%

#### ◆ 卒業または修了年

¥ 1 >10 0	ルにはじょ十				
卒業・	総合人間		環境学研究科	A =1	dal A
修了年	学部	修士課	博士後期	合計	割合
15 1	1 11	程	課程		
1993		1		1	1.6%
1994		2		2	3.3%
1995				0	0.0%
1996		1		1	1.6%
1997	4	1	2	7	11.5%
1998	3	2		5	8.2%
1999	1	2		3	4.9%
2000	2	1	1	4	6.6%
2001	4		1	5	8.2%
2002		1		1	1.6%
2003	1	3	1	5	8.2%
2004			1	1	1.6%
2005	1	1		2	3.3%
2006	1	2		3	4.9%
2007	1			1	1.6%
2008	2	1		3	4.9%
2009	2	2		4	6.6%
2010	2	1		3	4.9%
2011	2	2	1	5	8.2%
2012	3		1	4	6.6%
空白		1	-	1	1.6%
計	29	24	8	61	100%

### 総合人間学部編

- 問1 総合人間学部を卒業したことは良かったと思いますか。
  - 1. とても良かったと思う。
  - 2. 良かったと思う。
  - 3. どちらともいえない。
  - 4. 良くなかった。
- 問2 次の3項目に対して、大学での授業などの学習が現在役に立っていると感じますか。
- (1) 社会人としての幅広い教養・知識
  - 1. 非常に役に立っている。
  - 2. 少しは役に立っている。
  - 3. どちらともいえない。
  - 4. ほとんど役に立っていない。
  - 5. 全く役に立っていない。
- (2) 専門的な深い知識と技術
  - 1. 非常に役に立っている。
  - 2. 少しは役に立っている。
  - 3. どちらともいえない。
  - 4. ほとんど役に立っていない。
  - 5. 全く役に立っていない。
- (3) 自ら課題を立て解決する能力(独創性)
  - 1. 非常に役に立っている。
  - 2. 少しは役に立っている。
  - 3. どちらともいえない。
  - 4. ほとんど役に立っていない。
  - 5. 全く役に立っていない。
- 問3 副専攻に関して以下の2項目にお答えください。
- (1) 副専攻から得るものは大きかったですか。
  - 1. 大きかった
  - 2. 大きいと言えないが、得るものがあった。
  - 3. ある程度は得るものがあった。
  - 4. 得るものはあまりなかった。
- (2) 副専攻制度についてご感想やご意見があれば、お聞かせください。 間4 現在から振り返ってみて、総合人間学部についてどのように思
  - われますか。自由な感想やご意見をお聞かせ下さい。

問1 総合人間学部を卒業したことは良かったと思いますか。

1. とても良かったと思う。	15	51. 7%
2. 良かったと思う。	10	34.5%
3. どちらともいえない。	4	13.8%
4. 良くなかった。	0	0.0%

間2 次の3項目に対して、大学での授業などの学習が現在役に立っていると感じますか。

(1) 社会人としての幅広い教養・知識

1. 非常に役に立っている。	9	31.0%
2. 少しは役に立っている。	16	55. 2%
3. どちらともいえない。	3	10.3%
4. ほとんど役に立っていない。	1	3.4%
5. 全く役に立っていない。	0	0.0%
合 計	29	100.0%

(2) 専門的な深い知識と技術

1. 非常に役に立っている。	5	17. 2%
2. 少しは役に立っている。	10	34. 5%
3. どちらともいえない。	5	17. 2%
4. ほとんど役に立っていない。	6	20.7%
5. 全く役に立っていない。	3	10.3%
合計	29	100.0%

(3) 白ら課題を立て解決する能力(独創性)

	(コンスに)	上/
1. 非常に役に立っている。	12	41.4%
2. 少しは役に立っている。	11	37. 9%
3. どちらともいえない。	3	10.3%
4. ほとんど役に立っていない。	2	6. 9%
5. 全く役に立っていない。	1	3.4%
合 計	29	100.0%

問3 (1) 副専攻から得るものは大きかったですか。

(1) M. (2) M. (3) (1) (1) (1) (1)	, 0	
1. 大きかった	7	24. 1%
2. 大きいと言えないが、得るものがあった。	8	27.6%
3. ある程度は得るものがあった。	9	31.0%
4. 得るものはあまりなかった。	5	17.2%
合 計	29	100.0%

### 京都大学総合人間学部・人間・環境学研究科同窓生アンケート(平成 24 年度実施)

# 人間·環境学研究科編

問1-1 修士課程を修了した方にお聞きします。

人間・環境学研究科 修士課程を修了したことは良かったと思 いますか

- 1. とても良かったと思う。
- 2. 良かったと思う。
- 3. どちらともいえない。
- 4. 良くなかった。
- 問1-1-2 次の3項目に対して、大学院での授業などの学習が現 在役に立っていると感じますか。
- (1) 社会人としての幅広い教養・知識
  - 1. 非常に役に立っている。
  - 2. 少しは役に立っている。
  - 3. どちらともいえない。

  - 4. ほとんど役に立っていない。
  - 5. 全く役に立っていない。
  - 6. その他
- (2) 専門的な深い知識と技術
  - 1. 非常に役に立っている。
  - 2. 少しは役に立っている。
  - 3. どちらともいえない。
  - 4. ほとんど役に立っていない。
  - 5. 全く役に立っていない。
- (3) 自ら課題を立て解決する能力(独創性)
  - 1. 非常に役に立っている。
  - 2. 少しは役に立っている。
  - 3. どちらともいえない。
  - 4. ほとんど役に立っていない。
  - 5. 全く役に立っていない。
- 問1-2 博士後期課程を修了した方にお聞きします。

人間・環境学研究科 博士後期課程を修了したことは良かった と思いますか。

- 1. とても良かったと思う。
- 2. 良かったと思う。
- 3. どちらともいえない。
- 4. 良くなかった。
- 問1-2-2 次の3項目に対して、大学院での授業などの学習が現 在役に立っていると感じますか。
- (1) 社会人としての幅広い教養・知識
  - 1. 非常に役に立っている。
  - 2. 少しは役に立っている。
  - 3. どちらともいえない。
  - 4. ほとんど役に立っていない。
  - 5. 全く役に立っていない。
  - 6. その他
- (2) 専門的な深い知識と技術
  - 1. 非常に役に立っている。
  - 2. 少しは役に立っている。
  - 3. どちらともいえない。
  - 4. ほとんど役に立っていない。
  - 5. 全く役に立っていない。
- (3) 自ら課題を立て解決する能力(独創性)
  - 1. 非常に役に立っている。
  - 2. 少しは役に立っている。
  - 3. どちらともいえない。
  - 4. ほとんど役に立っていない。
  - 5. 全く役に立っていない。
- 問3 現在から振り返ってみて、人間・環境学研究科についてどのよ うに思われますか。自由な感想やご意見をお聞かせ下さい。

## 問1-1 修士課程を修了した方にお聞きします。

人間・環境学研究科 修士課程を修了したことは良かったと思います

~ 0		
1. とても良かったと思う。	12	50.0%
2. 良かったと思う。	8	33. 3%
3. どちらともいえない。	4	16. 7%
4. 良くなかった。	0	0.0%
금 計	24	100.0%

問1-1-2 次の3項目に対して、大学院での授業などの学習が現 在役に立っていると感じますか。

(1) 社会人としての幅広い教養・知識		
1. 非常に役に立っている。	7	29. 2%
2. 少しは役に立っている。	9	37. 4%
3. どちらともいえない。	5	20.8%
4. ほとんど役に立っていない。	1	4. 2%
5. 全く役に立っていない。	1	4. 2%
6. その他	1	4. 2%
合 計	24	100.0%
(2) 専門的な深い知識と技術		1
1. 非常に役に立っている。	12	50.0%
2. 少しは役に立っている。	8	33. 3%
3. どちらともいえない。	1	4. 2%
4. ほとんど役に立っていない。	2	8.3%
5. 全く役に立っていない。	1	4. 2%
合 計	24	100.0%
(3) 自ら課題を立て解決する能力(独倉	引性)	1
1. 非常に役に立っている。	12	50.0%
2. 少しは役に立っている。	7	29. 2%
3. どちらともいえない。	3	12.5%
4. ほとんど役に立っていない。	2	8.3%
	1	1

問1-2 博士後期課程を修了した方にお聞きします。

計

人間・環境学研究科 博士後期課程を修了したことは良かったと思い

0

24

0.0%

100.0%

1. とても良かったと思う。	5	62. 5%
2. 良かったと思う。	3	37. 5%
3. どちらともいえない。	0	0.0%
4. 良くなかった。	0	0.0%
合 計	8	100.0%

問1-2-2 次の3項目に対して、大学院での授業などの学習が現 在役に立っていると感じますか。

(1) 社会人としての幅広い教養・知識

5. 全く役に立っていない。

合

1. 非常に役に立っている。	3	37. 5%
2. 少しは役に立っている。	2	25.0%
3. どちらともいえない。	2	25.0%
4. ほとんど役に立っていない。	0	0.0%
5. 全く役に立っていない。	0	0.0%
6. その他	1	12.5%
合 計	8	100.0%
(2) 専門的な深い知識と技術		
1. 非常に役に立っている。	6	75.0%
2. 少しは役に立っている。	2	25.0%
3. どちらともいえない。	0	0.0%
4. ほとんど役に立っていない。	0	0.0%
5. 全く役に立っていない。	0	0.0%
合 計	8	100.0%

(3) 自ら課題を立て解決する能力(独創性)

	•	
1. 非常に役に立っている。	6	75.0%
2. 少しは役に立っている。	0	0.0%
3. どちらともいえない。	2	25.0%
4. ほとんど役に立っていない。	0	0.0%
5. 全く役に立っていない。	0	0.0%
合 計	8	100.0%